

平成25年4月5日

監督・コーチ・引率者 様

山梨県空手道連盟  
理事長 小池 文彦

下記注意事項について事前に周知徹底を図り、円滑な大会運営にご協力をお願いします。

## < 大会 注 意 事 項 >

### 記

- 1 組手出場選手の拳サポーターは、全空連公認小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター（ミズノ、ヒロタ、守礼堂、東海堂等の各社製）とし、必ず使用させること。
- 2 組手出場選手は、シンガード・インステップガード（全空連・高体連検定品）を着装させること。
- 3 赤・青帯は各自で用意した全空連検定マークの付いた帯を使用すること。主催者側では用意しない。
- 4 アリーナ内に入場できるのは監督及びコーチ1名とする。（他のコーチ、父兄等は入場不可）会場内では、監督及び入場許可のコーチは、IDカードを下げていること。（IDカードは、当日の監督会議時配布）
- 5 プログラムは、大会当日に会場入口前で販売する。（1部 1,000円）
- 6 開場前の待機時は、武道館正面玄関に整列して並ぶこと。
- 7 下足のまま会場に入ることにはできないので、上履きを用意すること。下足は、各自が管理するよう徹底を図ること。（入口付近に履物を放置しないこと）
- 8 選手に対し、裸足のままで屋外に出ないように注意を喚起し、厳守させること。
- 9 開会式では、都県毎に指示通り整列すること。
- 10 引率者は、当日の進行表、会場配置図を確認し、充分周知し選手の移動等適切に指示し、スムーズな進行に協力すること。なお、進行状況によっては、競技のコートが変更になることがあるので、係員の連絡・指示に注意を払うこと。また、館内放送は試合場のアナウンスに留意すること。（ウォーミングアップ時の発声等により、控室内では放送が聞き取れないことがあるので注意。）
- 11 付近の道路等に駐車せず、武道館の駐車場または本公園内の駐車場に駐車すること。
- 12 応援旗の掲出は係員の指示に従って対応すること。

- 13 ゼッケンは6月中旬に各都県連宛に発送するので、それらの縫い付けについて指導すること。(縫い付けてない場合は失格となる。)  
なお、6月下旬を過ぎても未着の場合は、山梨県空手道連盟まで連絡を入れること。
- 14 出場者を競技開始前にコート脇で待機させておくこと。  
なお、競技が終了した1位から3位までの入賞者も、表彰式にそなえコート脇に待機させること。
- 15 プログラム掲載の組合せ表の選手名をもとに賞状を作成するので、事前に送付される組合せ表の氏名に間違いがないかを必ずチェックし、誤記があれば、速やかに山梨県空手道連盟(大会当日は大会本部)まで申し出ること。
- 16 練習場は、第1武道場及び第2武道場を使用し、通路等では絶対に練習しないこと。
- 17 応援席で大型タオルや道着、かばん、シート、新聞紙などを用いて席取りをすることは一切禁止する。
- 18 当日の選手受付場所は正面玄関付近に設置する。放送や係員の指示に従うこと。